

歯科材料 7 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用キャスティングワックス 16189000

松風マイティワックス

＊【形状・構造及び原理等】

〔種類〕

2 種類：ハード（濃緑色）、ソフト（濃紫色）

〔成分〕

パラフィンワックス、カルナバロウ、ダンマル、蜜ロウ、その他

〔原理〕

加熱によって溶融し、冷却によって凝固する。

＊〔仕様〕

項目		自社標準値
融点	ハード	59℃
	ソフト	55℃
焼却残渣※1		0.1%以下

※※1：試験方法は JIS T 6503:2013 による。

【使用目的又は効果】

- 1) インレー、クラウン、ブリッジの直接及び間接法によるロウ型採得に用いる。
- 2) 原則として、ソフトタイプは間接法、ハードタイプは直接法に用いるが、季節（特に夏期、冬期）により、使い分けることができる。

【使用方法等】

- 1) 直接法で使用する場合
 - ①通法により直火でなるべく低い温度で加熱し、指で圧接しながら軟化します。
 - ②窩洞等に軟化したワックスを圧接します。
 - ③ワックスが冷えた後、不要部分をインスツルメントで削り、形を整えます。
- 2) 間接法で使用する場合
 - ①石膏模型及び人工歯に分離材（松風セップ等）を塗布しワックスパチュラで適温に溶融したワックスを少量ずつ流し、盛り上げます。
 - ②ワックスが冷えた後、不要部分をインスツルメントで削り、形を整えます。

＊【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ＊1) 本材は、可燃性であるので、使用の際は火傷をしないように注意すること。
- 2) 口腔内挿入や圧接及び形成時に咽頭部、気管への誤飲、迷入に注意すること。
- 3) 過熱や、加熱したままでの放置はしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本材は、直射日光を避け、室温（1～30℃）にて保管すること。
- ・本材の使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、火気厳禁の場所に保管し、ひとつの保管場所に多量に保管しないこと。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112